



ひこばえ

伊根町立本庄小学校だより 1学期終業式号

令和8年7月17日発行

「本庄・筒川ならではの教育
生き生き本庄小」

HP アドレス

<https://www.town.ine.kyoto.jp/soshiki/honjosho/index.html>



4月、始業式で「本庄小学校の『すてき』を改めて見つめ直し、新しい小学校にもっていきましょう」と子ども達に話してから、あっという間に1学期が終わりました。この4ヶ月間だけでも、子ども達のがんばりや良さがたくさん見られました。

いつも本校の教育活動に対し、ご理解とご支援いただいた保護者の皆様、地域の皆様には、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

1 体験活動（地域の自然や人との触れあいや体験的活動を積極的に取り入れた教育活動に取り組めます。



地域の皆様にお世話になり、田植えや魚釣り等、様々な体験をすることができました。実際に自分達で活動することで、仕事の大変さや工夫などを実感することができました。どの場面でも地域の皆様が優しく、温かく子ども達を見守ってくださいました。

2 コミュニケーション（自分の考えを持ち、いきいきと発信できる取組を推進します。）



全校国語として、お話会やスピーチを行いました。お話会でテーマに沿ってグループで話し合い、「みんなが納得する」答えを探しました。スピーチではそれぞれの興味関心を基に原稿や資料を作成し、全校に向けて発表しました。みんなが真剣に聞いてくれるので安心して発表していました。

3 異年齢活動（上学年と下学年の関わりを通して学年を越えて学び合う態度を育成します。）



運動会を中心に、学年関係なくみんなが「楽しい」と思えるように、声をかけあったり、応援したり、励まし合ったりしてきました。高学年は低学年に思いやりの心を持ち、低学年は高学年に感謝の気持ちを持つ。自分もみんなも気持ちよく取組を進めることができました。

2学期も、本校の教育目標「本庄・筒川ならではの教育 生き生き本庄小～心身ともにたくましく、自ら学ぶ意欲をもち、地域を愛する児童の育成～」を実現するために目的やねらいをもって教育活動を進めていきます。

校長

努力の成果を発揮！～鉄棒発表会～

6月29日（月）、鉄棒発表会を行いました。本校では、梅雨の時期の体力づくりとして朝の鉄棒運動に継続して取り組んでいます。各学年で目標となる技を設定し、一人一人が自分の課題に合わせて新しい技や連続技に挑戦しながら、約1か月間練習を重ねてきました。発表会では、「がんばれ！」「できるよ！」「その調子！」と温かな応援の声が飛び交い、本庄小学校らしい励まし合う雰囲気の中で、それぞれが練習の成果を堂々と発表しました。当日は、本庄保育所の年長児や先生方も参観に来てくださり、最後には「すごかったです」「かっこよかったです」と感想を伝えてくれました。子どもたちも嬉しそうな表情を見せ、自信につながったようです。

また、発表後の振り返りでは、自分の頑張りを振り返るだけでなく、友達の挑戦や成長を認め合う姿も見られました。努力を積み重ねることの大切さや、仲間と励まし合いながら挑戦する喜びを実感できた貴重な機会となりました。この経験をこれからの学校生活にも生かし、さまざまなことに前向きに挑戦して行ってほしいと思います。

水泳指導

本庄浜で海水泳と泳力検定を実施しました。暑い日が続きましたが、波も穏やかで、美しい海の中で学習することができました。泳力検定では、昨年度の記録を大きく更新する児童もおり、粘り強く挑戦する姿や、仲間を励まし応援する姿が見られました。海に親しむことができた学習となりました。



ケイシー先生ありがとうございました

5年間、伊根町で英語を教えてくださいました AET のケイシー先生とのお別れ会を行いました。5・6年生が中心となって計画し、みんなでドッジボールを楽しんだ後、感謝の気持ちを込めた寄せ書きを贈りました。ケイシー先生、5年間本当にありがとうございました。これからのご活躍を、本庄小学校みんなで心より応援しています。

演劇的手法を用いたワークショップ

6月30日(火)、本庄小学校と伊根小学校の児童が交流しながら、劇団員の皆様と平田オリザ学長を講師に迎え、コミュニケーションワークショップを実施しました。この活動は、学校再編を見据え、互いを知り、対話する楽しさを味わいながら、コミュニケーションへの意欲を高め、対話を通して豊かな人間関係を築く力を育むことを目的としています。

1・2年生は、グループで相談しながらお題を演じ、何を表現しているのかを当てる活動に挑戦しました。3・4年生は、好きな果物とその理由を交流した後、お題について話し合いながら表現しました。5・6年生は、自分たちで対話を重ねて台本を考え、一つの劇を創り上げました。

ワークショップの最後に、平田オリザ学長は「演劇には正解がありません。一人一人がやりたいことは違いますが、大切なのは、みんなが頭の中で同じイメージを共有することです」と話されました。動きはそれぞれ異なっている、目指すものが

共有されていなければ、表現はばらばらになってしまいます。これから中学校、高校、そして社会では、自分の意見を伝えたり、人の意見を聞いたりするだけでなく、異なる考えをすり合わせ、一つの方向へまとめていく力が求められます。

今回のワークショップでは、まさにその力を体験的に学ぶことができました。対話を重ね、互いの考えを認め合いながら、一つの作品を創り上げる経験は、これからの学校生活や学校再編後の新しい仲間づくりにもつながる、貴重な学びとなりました。劇団員の皆様、そして平田オリザ学長、貴重な学びの機会をいただき、ありがとうございました。

虫と私たち～知的好奇心をくすぐる事業～

7月2日(木)、4年生を対象に、知的好奇心を育む出前授業「虫と私たち」を実施しました。講師の京都大学名誉教授沼田英治先生から、人類の歴史と昆虫との関わりをはじめ、農業や医療、受粉、はちみつなど、私たちの暮らしを支える昆虫の役割について分かりやすく教えていただきました。また、「良い虫・悪い虫ではなく、同じ地球に生きる仲間」という視点から、昆虫との共生について考える機会となりました。



授業では、地球温暖化と昆虫の関係や地域で増えているオオセンチコガネについても学び、実物を観察しながら「なぜだろう」「本当にそうなのだろう」と友達と対話し、自分の考えを深める姿が見られました。身近な昆虫を通して自然環境や地球規模の課題に目を向け、探究する楽しさを実感できた貴重な学習となりました。

6年生「租税教室」

6年生は租税教室で、税金の役割や使われ方について学びました。税金がない社会を描いた動画を通して、学校や図書館、消防・医療、除雪、高速道路、いねタクなど、私たちの安全で豊かな暮らしが税金によって支えられていることを知りました。また、小学生一人当たりに使われている教育費についても学び、税金の大切さや学ぶ機会が支えられていることを実感する貴重な学習となりました。



人権旬間 ～ほく・わたしの新宝島～

人権旬間の取組として、「ほく・わたしの新宝島」を行いました。保護者の皆様に、お子様のよいところや素敵なところを書いていただき、それを一人一人がみんなの前で発表しました。少し照れながらも嬉しそうに発表する姿がとても印象的でした。家族だからこそ気付く子どもたちのよさに触れ、自分は大切な存在であることや、自分のよさを改めて実感し、自己肯定感が高まるような温かな取組となりました。ご協力ありがとうございました。



◇夏季休業中及び9月当初の主な行事予定

【7月】

21日(火) 個人面談(13:30)

22日(水) 個人面談(13:30)

修学旅行説明会(16:30～)



【8月】

※10日(月)～16日(日) 学校業務休止日

11日(火) 山の日

20日(木) 学習補習(8:50)

21日(金) 学習補習(8:50)

29日(土) PTA 舎外清掃(7:00～)



【9月】

1日(火) 2学期始業式 大掃除

地区児童会 11:50 下校

2日(水) 給食開始 委員会

3日(木) 委員会 夏休み作品展(～11日)

8日(火) クラブ

薬剤師さん出前講座(4年生)

9日(水) 児童朝会

12日(土) 町 PTA 球技会 13:30 開会

16日(水) 朝会

19日(土) 1年学級行事

24日(木) 朝会

29日(火) クラブ

30日(水)～10月2日(金) 修学旅行



【防犯パトロールお世話になりました】

7月3日(金)に町一斉防犯パトロールお世話になりました。

毎日の登下校を安全に、そして安心してできるのも見守っていただいている保護者・地域の皆様のおかげです。今後ともよろしくお願い致します。

☆夏季休業中何かありましたらご連絡ください

本庄小学校

☎33-0701

(休日であっても、掛けていただければ転送されます)